

こと

こころ

ことば

「視点」をめぐる日中比較表現論

人間は、現実を心で捉え、言葉で語る。現実を捉える心の「視点」が異なれば、表現も自ずと異なる。視点の取り方には言語ごとに慣習的な特徴があり、それらの相違はさまざまに興味深い言語間のズレをもたらす。今回は、視点と表現の問題を取り上げ、日本語と中国語の比較を通して、現実と視点と言葉の関係についての理解を深めたい。



講師
木村 英樹
東京大学 大学院
人文社会系研究科 教授



日程 平成26年6月14日(土)
14時~15時30分

開場 13時30分

場所 東京大学本郷キャンパス法文2号館1番大教室

主催：東京大学文学部 問い合わせ先：文学部総務チーム
e-mail : shomu@l.u-tokyo.ac.jp
URL : <http://www.l.u-tokyo.ac.jp/index.html>

入場
無料

事前申し込みの必要はありません。
満席の場合、入場をお断りする場合がございますのでご了承ください。